

# 記入例

## 児童手当 認定請求書

提出年月日

令和 6・9・10

両親がいる場合、生計を担う程度の高い方（原則所得の高い方）が請求者となります。

長 様

請求者自身が厚生年金、共済年金に加入の場合は「ア.被用者」に○  
公務員は「イ.公務員」に○  
それ以外の方は「ウ.被用者等でない者」に○をお願いします。

配偶者が厚生年金、共済年金に加入の場合は「ア.被用者」に○  
公務員は「イ.公務員」に○をして勤務先を記入  
それ以外の方は「ウ.被用者等でない者」に○をお願いします。

配偶者のマイナンバーをご記入ください。

請求者のマイナンバーをご記入ください。

口座は請求者の名義に限ります。金融機関は問いません。

請求者が監護し生計費を負担している22歳までのお子さまを全員、ご記入ください。

3歳未満の児童がいる共済組合の請求者の場合は、健康保険証の写しを添付してください。

児童を監督、保護している場合は有に○をお願いします。

請求者が児童の父母の場合は「同一」に○、請求者が児童の養育者で生計を維持している場合は「維持」に○をお願いします。

大学生年齢相当の児童を監護し、生計費を負担している場合は、「監護相当・生計費の負担についての確認書」も提出してください。

高校生年代までの児童で、請求者と住所が異なる場合「別居・監護申立書」も提出してください。

### 太枠の中は記入しないでください